

地域づくり協議会の活動に御理解・御協力を！

皆さんの地域を 皆さんの力で もっと住みよい地域(まち)に！

本市では、住みよいまちを目指して、地域づくりに力を入れています。地域の絆を強くし、安全で安心な地域をつくるには住民の皆さんの参加が必要です。

以前からお住まいの方、本市に引越しをされた方、アパート・マンションにお住まいの方、各団体・企業・事業所の皆さんは、地域の一員です。

趣旨を御理解いただき、みんなで住みよい地域を作りましょう。

◇「地域づくり」って何？ なぜ必要なの？

「地域づくり」とは、地域の皆さんが、自分たちのできる範囲内で、自らの手で安全で安心して暮らせる住みよい地域社会をつくることをいいます。

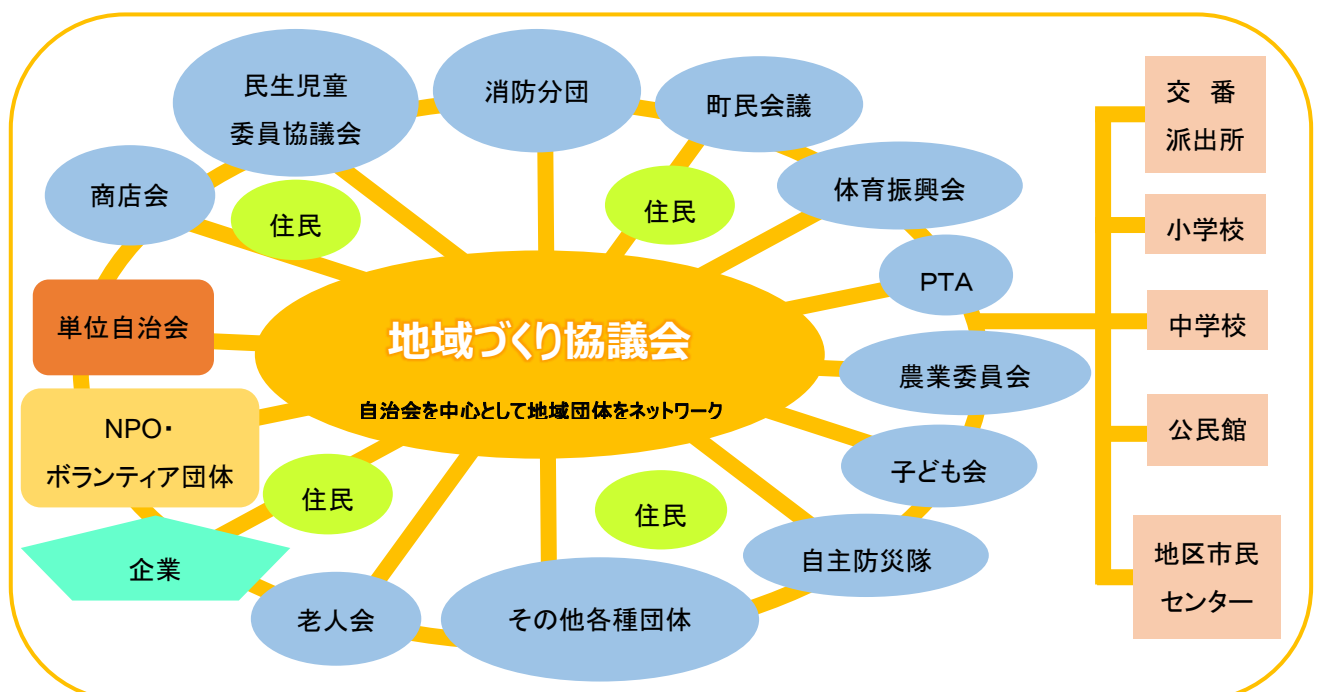
人口減少が進み、行政だけがまちづくりの全てを担うことが困難になってくる中、地域の実状をよく知る地域の皆さんと一緒に、住みよい地域社会をつくる必要があります。

また、地域においても、少子高齢化が進み、活動の担い手が少なくなり継続が難しくなっている今、地域全体で課題を共有し、住民や自治会、各団体、企業・事業所が連携して住みよい地域をつくる仕組みが必要です。



◇核となる組織「地域づくり協議会」

地域の住民や各団体が連携して課題の解決に取り組むことができるよう、住民や自治会、各団体などがつながり、話し合い、活動できる組織、それが地域づくり協議会です。



◇自治会と地域づくり協議会の違いや関係は？

自治会は、古くから地域社会をかたちづかってきた、住民の皆さんによる自治組織です。自治会に加入することで親睦や交流が深まるとともに、災害が起きたときでも、隣近所を中心にスムーズに助け合うことができるなど、安全・安心に生活していくために非常に大切なつながりです。戸建住宅やアパート・マンションなど、住まいの形は様々ですが、地域づくりの基礎である自治会に加入して、安全安心で支えあえる地域を、みんなで作っていきましょう。

一方、地域づくり協議会は、小学校区などを範囲とし、その範囲の住民や自治会、各団体などが地域の一員として連携し、住みよい地域づくりのために、課題解決や活性化に取り組む組織です。

地域の課題には、個々の自治会や各団体で解決できるものもあれば、地域全体で取り組むほうがより良い効果を生むものもあります。

本市では、地域づくり協議会という組織のもと、地域にある事業所等とも協力関係を築きながら、地域の一体感を高め、子どもから高齢者まで住民の皆さんにとって愛着と誇りの持てる地域をつくっていきけるよう協働による住民主体の地域づくりを進めています。



◇市内全地域で地域づくりが始まっています

市内には、現在、地域づくり活動に取り組む組織が 29 団体あり、市内全地域で設立されています。市では、この 29 団体すべてが平成 31 年度(2019 年度)末までに地域づくり協議会として設立できるよう、組織体制の充実について取り組んでいきます。

◇「地域づくり」に参加しましょう

地域では前述の図にあるように住民や自治会などの各種地域団体、企業・事業所などいろいろな主体が活動しています。これまでの自治会を中心とした組織の特性を生かしつつ、これからはNPOや事業所などとも連携して総力をあげて地域を活性化していく必要があります。それぞれの意見を取り入れ、お互いのメリットも示しながら、協働の考え方を持って行政も含め連携協力していくことが大切です。

まずは、関心のある地域のイベントなどに参加してみてください。地域の活動に触れれば、地域のつながりや活動の必要性がわかり、また地域のことに興味が湧き、地域をより身近に感じることができます。

「地域づくり」についてのご意見は、地域振興部地域協働課へ

TEL 382-8695 FAX 382-2214

chiikikyodo@city.suzuka.lg.jp